



立川一中 × 大町一中 初の交流会



姉妹都市・東京都立川市の立川第一中学校1年生126人が1月11～13日にスキー移動教室で大町市を訪れ、最終日に大町第一中学校1年生84人と交流しました。

交流会は総合体育館で行われ、立川一中生徒を大町一中生徒が拍手と合唱で歓迎。学年長・平山つららさんが「お互いの名前を覚え、交友を深めたい」と歓迎しました。

生徒たちは、ワンバウンドふらばーのバレーを楽しみ、両校混合のチームに分かれると「名前は?」「部活は?」と早速打ち解けている姿がありました。

立川一中のスキー移動教室実行委員長の吉澤^{かなめ}要人さんは、大町の生徒について「親しみやすく、歓迎してくれてうれしい」と話しました。

両市は、昨年度から中学校生徒会代表者による「中学生サミット」で交流を深め、立川一中のスキー移動教室が大町市で行われることになり、初めて学年規模の交流が実現しました。

主な内容

- ② 生活習慣病・がんの早期発見を
- ③ 大町総合病院 人間ドック予約開始
- ④ ひとが輝くまちづくり事業・花づくり活動事業募集
- ⑥ 北アルプス国際芸術祭2017～信濃大町 食とアートの廻廊～
- ⑧ 避難情報の名称が変わりました
- ⑨ 消費者トラブルにご注意ください!
- ⑩ 賃貸借料情報のお知らせ
- ⑪ 税の申告をする皆さんへ
- ⑫ 募集 信濃大町ブランド ロゴマーク
- ⑬ 信濃大町・地域おこし協力隊活動日誌
- ⑮ 生涯学習
- ⑮ 情報ステーション

平成29年度各種検診申し込み

生活習慣病・がんの早期発見を

29年度の各種検診申込書を2月上旬にお送りしますので、特定健診やがん検診などの申し込みを行ってください。

高血圧や糖尿病などの生活習慣病は自覚症状がほとんどなく、気付いた時には重症化していることがあります。がんは日本人の2人に1人になるといわれ、毎年定期的な受診が早期発見につながります。今は不調を感じない人も、年に1度は検診(健診)や人間ドックを受け、健康チェックをしましょう。

各種検診の申し込み

申し込みは2月28日まで

申込書は、世帯全員分を世帯主宛てに送付します。個人ごとにはお送りしませんのでご注意ください。

申し込み方法や検診(健診)の内容など、詳しくは同封のパンフレットをご覧ください。申し込みない人も必ず提出してください。

毎年の受診が大切

生活習慣病の重症化を防ぐためには、年に一度は健診を受け、体の変化を見逃さないことが大切です。市の健診に限らず、人間ドックや職場健診など、忙しい中でも機会を

見つけ毎年欠かさず受診しましょう。

人間ドックや職場健診を予定している人、かかりつけ医で定期的に受診している人は、そのことを申込書に記入の上、提出してください。

目指せ受診率50%!

27年度の特健健診受診率は45・6%で、長野県平均の45・2%を初めて上回りました。しかし、半数以上の人が未受診という状況です。

【表1】のとおり、健診を継続して受けている人より、初めて受けた人の方が、健康状態が悪い結果になりました。健診を受けることで、生活を見直す機会になることが分か

ります。

また、受診率が低いと国からの調整交付金にも影響し、皆さんの国民健康保険税が増えることにつながります。

約250人の人が受診すると受診率は5%アップします。今まで健診を後回しにしていた人も、ことはぜひ受けてください。

【表1】27年度大町市特定健診重症化予防対象者発生率

	慢性腎臓病	糖尿病	Ⅱ度以上高血圧
新規受診者	2.8%	6.5%	9.7%
継続受診者	2.1%	6.1%	6.7%

問い合わせ

中央保健センター
TEL・有線23・4400

人間ドックの助成

国民健康保険・後期高齢者医療の加入者は、市が人間ドック費用の助成をします【表2】。申請は、年度ごとに1人1回で、受診日から1年以内に申請する必要があります。

国民健康保険加入者には、大町総合病院または北アルプス医療センターあづみ病院の人間ドック助成券(割引券)を発行しています。当日は助成額との差額のみの支払いで済みますので、受診前に申請手続きをしてください。

そのほかの医療機関で受診する人は、領収書と人間ドックの結果表をお持ちの上、市役所国保・年金係で助成金の申請をしてください。後日、口座に助成金を振り込みます。

問い合わせ

市民課国保・年金係
TEL市内線424

【表2】大町市の人間ドック助成

	国民健康保険加入者		後期高齢者医療加入者
	64歳以下	65歳以上	
1泊ドック	30,000円	20,000円	20,000円
日帰りドック	20,000円	20,000円	10,000円
脳ドック(単独)	18,000円	▷特定健診の検査項目を含む場合に限る	
脳ドック(追加)	10,000円	▷特定健診の検査項目を含まない簡易的な脳ドック ▷1泊または日帰りと同一年度に受ける場合に限る	

※脳ドックは、MRI検査とMRA検査を含むものに限りです。
※通院型の2日ドックも1泊ドックの対象です。



コクホ3兄弟



大町総合病院

人間ドック予約開始

平成29年度の人間ドックの予約を、2月8日(水)午前10時から受け付けます。昨年度リニューアルした施設と、検査や機器がさらに充実。お申し込みは、電話または直接、大町総合病院健診センターへ。快適な人間ドックをぜひご利用ください。

■問い合わせ 大町総合病院健診センター TEL 85・2234



予約できる人間ドック

1日ドック

がん、生活習慣病など、健康状態を総合的にチェックでき、午後1時30分ごろには帰ることができる(所要時間約5時間)。

■基本コース

..... 3万6000円

■脳ドック

一度発症すると寝たきりや命の危険性があるのが脳疾患です。不規則な生活やストレスなど脳血管障がいリスクを抱える人、脳卒中の家族歴のある人にお勧めです。

■人間ドック併用コース

..... 2万4300円

■脳ドック単独コース

..... 3万4500円

■簡易脳ドックコース

2日ドック

..... 1万8900円
現在受付中です。くろよんロイヤルホテルに宿泊していただき、翌日は午後2時ごろには帰ることができます。

■基本コース

..... 6万8150円

◆ ◆ ◆
※全て基本コースの金額です。ご加入の健康保険などにより、健診内容、コースが異なります。

人間ドック助成を利用すると

2ページ「表2」の人間ドック助成制度を使った一例です。
▽国民健康保険加入者が1日ドックと脳ドック併用コース
..... 自己負担3万3000円
▽後期高齢者医療加入者が1

日ドックと脳ドック併用コース

..... 自己負担4万3000円

▽いずれかの保険加入者が脳ドック単独コース

..... 自己負担1万6500円

事業所の皆さんへ

▽「協会けんぽ生活習慣病予防健診」の申し込みは、3月1日(水)から受け付けます。同時に差額ドックも受け付けます。

▽定期健康診断をお受けします。ストレスチェックや睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査なども実施します。

その他

お使いの保険証により助成制度が異なります。詳しくはお問い合わせください。

大町総合病院の人間ドック おすすめポイント！

ポイント① 苦しくない胃カメラ検査

胃カメラが苦しいのは、スコープ挿入時に喉に当たって苦痛に感じるからです。当院では、プロポフォル麻酔を使用して眠っていただくため苦痛は感じない上、動くことが少ないので精密な観察が可能です。目覚めがすっきりとふらつき感がないのも特徴です。

ポイント② 被ばくの少ない新CTを導入

CT(コンピュータ断層撮影)新機種を導入し、最大80%の被ばくを低減しつつも従来と同等の画質を得ることができ、検査精度を維持しながら体に優しい検査が可能です。



ポイント③ 快適でくつろげる空間 心電図などもワンフロアで

ゆったりとリラックスした空間でおもてなしします。心電図などの生理検査も健診センター内のワンフロアで受けることができ、他の患者さんと顔を合わせることなく、スムーズな検査が可能です。



※健診内容やオプション検査など詳しくは、3月1日発行の「きらり大町病院vol.18」をご覧ください。

平成29年度

ひとが輝くまちづくり事業・ 花づくり活動事業募集

「きらり輝く協働のまちづくり事業」が変わります

市では、29年度からスタートする大町市第5次総合計画の策定に合わせ、今までのまちづくり補助事業を見直しました。第5次総合計画では、市が目指すまちの将来像を「未来を育む ひとが輝く 信濃おおまち」と定め、行政と協働のパートナーとして共に大町市を創り上げていく「ひとづくり」に重点を置いています。

「ひとが輝くまちづくり事業」は、今までの協働のまちづくりを継承しつつ、市民の皆さんが市政に参画し、行政と協働でまちづくりを行っていただく活動を支援します。皆さんの熱い思いを、この事業を活用して実現してみませんか。「花づくり活動事業」と合わせ、多数の申請をお待ちしています。



■問い合わせ まちづくり交流課市民活動サポートセンター TEL 内線 830・831

対象事業・助成額など

■ひとが輝くまちづくり事業

対象事業		助成限度額	審査方法	助成回数	事業内容
伝統文化の継承事業 ※1 地域の伝統文化を保存、継承するための活動		拡大 50万円	公開審査会	1	笛・太鼓などの備品整備、映像記録の制作、講師謝礼など
まちづくり事業	新規 はじめようまちづくり活動 身近な地域の課題や、新たにまちづくりにチャレンジする活動	20万円	庁内委員会	1	新たに何か始めてみようという企画や活動(小額なものも可能)
	ひろげようまちづくり活動 ※2 地域の課題や市民のニーズに沿った公益的な活動	150万円	公開審査会	3	皆さんの知恵と工夫により地域を元気にする活動
	地域創生活動 ※3 市が提案するテーマ、課題を行政と一緒に解決する活動	50万円	公開審査会	3	特産品開発、出産、子育て、高齢化社会に対応したまちづくりなど
新規 活動継続支援事業 ※4 過去に助成を受けた事業で事業継続に必要な経費を支援する事業		20万円	庁内委員会	2	助成を受けて購入した備品の修繕、活動を広めるための広告宣伝、講師謝礼など

■花づくり活動事業

対象事業		助成限度額	審査方法	助成回数	事業内容
花づくり活動事業 ※1 多くの市民参画と協働による花づくり活動		20万円	庁内委員会	制限なし	花壇やプランターでの花づくりを通じて、環境美化や住民の親睦を図る活動など

※1 きらり輝く協働のまちづくり事業(旧事業)で助成を受けた団体でも申請できます。

※2 旧事業で3年間助成を受けた団体は申請できません。

※3 旧事業で助成を受けた団体も市が提案するテーマ、課題に沿っていれば申請できます。

※4 旧事業で助成金を受けた団体で、助成終了後3年間の活動実績がある事業が対象です。

29年度の地域創生活動のテーマ・課題

- ①安定した雇用の場の確保と新規起業を支援する
- ②大町らしさを活かして新しい人の流れをつくる
- ③若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④安心安全な暮らしと時代に合った地域をつくる

申し込み

2月13日(月)～3月10日(金)までに、申請書に必要事項を記入の上、直接、市民活動サポートセンターへ。募集要領および申請書は、市民活動サポートセンターにあります。市ホームページからも入手できます(「大町市 ひとが輝くまちづくり事業助成金」で検索)。

■**休日相談日** 3月5日(日) 午前9時～午後4時に市民活動サポートセンターで、申請内容や申請書の書き方などの相談を受けます。

スケジュール

■**ヒアリング** 申請内容について市民活動サポートセンターでヒアリングを行います。日程は後日お知らせします。

■**公開審査会** 4月22日(土)にサン・アルプス大町で、公開プレゼンテーションを行います。市民代表の審査員が、助成する団体と助成額を決定します(伝統文化の継承事業、ひろげようまちづくり活動、地域創生活動)。

■**中間調査** 活動期間中に審査員が事業の進捗状況を調査します。

■**最終報告会** 30年3月に、市民の皆さんに向け、1年間の活動を発表していただきます。

※この事業は、市議会3月定例会の議決を受けて正式に決定します。



募集

たかね市民農園利用者

市では、土に親しみ、農業を理解していただくため、農地の貸し出しを行っています。市民の皆さんならどなたでも利用できます。野菜づくりを通じて「農」の醍醐味を体験してはいかがでしょうか。

■**場所** たかね市民農園北エリア(市役所から西に800m、観音橋手前)

■**募集区画数** 20区画

■**1区画面積** 40～60㎡

■**利用期間** 4～12月末

■**利用料** 1㎡当たり80円/年

■**申し込み** 農林水産課農業振興係にある申請書に必要事項を記入の上、直接、農林水産課農業振興係へ。先着順です。

■**その他**

▷ご自身で耕作管理が必要です。冬越し野菜や花木の栽培はできません。

▷最長5年間まで更新できます。

■**問い合わせ** 農林水産課農業振興係 TEL 市内線 635・636



北アルプス国際芸術祭 2017

～信濃大町 食とアートの廻廊～

第2弾 参加アーティスト発表

12月26日に行った市定例記者会見において、北アルプス国際芸術祭2017～信濃大町 食とアートの廻廊～の第2弾参加アーティストを発表しました。発表したアーティストの中には、大町市出身・在住者もいます。この第2弾の発表により、第1弾と公募で決定したアーティストを合わせ、芸術祭に出展するアーティストの数は総勢30組になりました。



第2弾 参加アーティスト

- ニキータ・アレクセーエフ
 - 青島 左門(大町市在住)
 - アルフレド&イザベル・アキリザン ●浅井 裕介 ●ケイトリン・R.C.・ブラウン&ウェイン・ギャレット
 - 遠藤 利克 ●五十嵐 靖晃 ●コタケマン ●リー・クーチェ ●湊 茉莉 ●岡村 桂三郎
 - ニコライ・ポリスキー ●新津保 健秀+池上 高志 ●杉原 信幸(大町市在住) ●高橋 治希
 - 高橋 貞夫(大町市出身・在住)
- (名字アルファベット順)

パスポートチケット料金決定

鑑賞パスポートの券種と料金が決定しました。各アートサイトをスタンプラリー形式で鑑賞できるパスポートチケットになります。販売は2月下旬より開始する予定です。販売場所など詳細は、公式ホームページで順次お知らせします。

一 般	前売券	2,000 円	当日券	2,500 円
	前売券	1,000 円	当日券	1,500 円
高 校 生	前売券	300 円	当日券	500 円
小中学生	前売券	300 円	当日券	500 円

※未就学児は無料です。

“パートナーシップ事業”募集

実行委員会では、芸術祭期間中に市内で行われる美術、音楽、演劇、舞踊、伝統芸能といったイベントなど、文化芸術事業を運営する組織・団体から、相互に広報協力をしていただく「北アルプス国際芸術祭2017 パートナーシップ事業」を募集しています。応募いただいたイベントなどは公式ホームページにて積極的に広報しますので、イベントの広報手段の1つとしてご利用ください。ご応募をお待ちしています。

“パートナーシップ事業” 応募締切 5月12日(金)

応募の詳細は公式ホームページをご覧ください。実行委員会事務局へお問い合わせください。



ポスター掲示のお願い

実行委員会では、北アルプス国際芸術祭ポスター（B1サイズ：728mm×1,030mm）掲示のお願いに市内の商店や事業所に伺っています。市外でも、近隣市町村の美術館や観光施設でご協力をいただいております。今後より多くの場所で掲示することで、会期に向けてさらに盛り上げていきます。個人や団体などポスター掲示にご協力いただける人は、必要枚数を事務局までご連絡ください。発送もしくはスタッフが直接お届けしますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

“オフィシャル名刺(台紙)”販売中

国際芸術祭の盛り上げにあなたも参加しませんか？ 実行委員会では「オフィシャル名刺(台紙)」を観光課(市役所本庁舎2階)で販売しています。

表面はポスター同様の北アルプス。裏面は北アルプスのシルエットが表示された両面カラーの名刺台紙です。価格は100枚で300円。購入後、自宅のカラープリンターなどで印字をすれば、芸術祭仕様の名刺が出来上がります。芸術祭の記念に、宣伝に、ぜひご利用ください。



印字見本

ボランティアサポーター募集



※写真はイメージです

実行委員会では、作品展示の準備や開催期間中の運営などを手伝っていただける“ボランティアサポーター”を募集しています。実働は3月ごろからを予定しており、アートサイトの整備など事前準備や、アーティストの作品制作の手伝い、芸術祭期間中のアートサイトでの受付などの活動を予定しています。

事前にサポーター登録をしていただいた人に、人手が必要な芸術祭の活動がある場合に、活動の詳細を登録された連絡先にお知らせしますので、ご自分に合った活動を選んでご参加いただけます。1日のみの参加もできます。まずはボランティアサポーターへの登録をお願いします。

登録フォームQRコード



▲
携帯電話
はこちら



▲
スマートフォン
はこちら

■問い合わせ 北アルプス国際芸術祭実行委員会事務局(まちづくり交流課国際芸術祭推進担当内) TEL 市内線536
公式ホームページ <http://shinano-omachi.jp>

北アルプス国際芸術祭

Q検索

避難情報の名称が変わりました

平成28年台風第10号による水害では、死者・行方不明者が27人発生するなど、東北や北海道の各地で甚大な被害をもたらし、特に岩手県ではグループホームの入所者が亡くなるなど、高齢者の被災が相次ぎました。

これを受け国は、高齢者などが避難を開始する段階であるということをつかりやすくするため、避難情報の名称を変更しました。

■問い合わせ 消防防災課消防防災係 TEL 内線 5 1 5 ・ 5 1 6

避難情報の名称変更

変更前

避難指示
避難勧告
避難準備情報



変更後

避難指示(緊急)
避難勧告
避難準備・高齢者等避難開始

適宜適切な避難を行うために、事前に家族や地域で確認を

自然災害では、自分の判断で避難行動をとることが原則です。市では、災害が発生する危険性が高まった場合、起こりうる災害に対応した区域を示して避難情報を発令します。

いざという時のために、次の三つのステップをあらかじめ確認し、適切な避難ができるようにしましょう。

ステップ① 自宅、学校、職場には、どのような危険があるのかを確認

「大町市防災マップ」(22年度全戸配布)は、土砂災害が起こりやすい場所、河川が氾濫した場合の浸水の危険性が確認でき、市ホームページでもご覧いただけます。自宅、学校、職場などは、どのような危険があるのか確認しましょう。また、避難場所を確認し、そこまでの経路や移動手段を確認しておきましょう。

ステップ② 市から発令される避難情報を確認

市からの避難情報は、防災無線、緊急メールなどでお知らせします。事前に入手法を確認しましょう。避難情報には、次の種類があります。必ずしも順番に発令されるとは限りませんし、情報が発令されていなくても、身の危険を感じる場合は避難を開始してください。

避難準備・ 高齢者等避難開始

避難勧告や避難指示(緊急)を発令することが予想される場合
▷いつでも避難ができるように準備してください。身の危険を感じる人は、避難を開始してください。
▷避難に時間を要する人(高齢者、障がいのある人、乳幼児がいる人など)は避難を開始してください。

避難勧告

災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった場合
▷避難場所へ避難をしてください。
▷地下空間にいる人は、速やかに安全な場所に避難をしてください。

避難指示(緊急)

災害が発生するなど状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった場合
▷まだ避難していない場合は、直ちにその場から避難してください。
▷外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、自宅内のより安全な場所に避難してください。

ステップ③ もしもの時に備え、事前に考えておく

【ケース1】大雨などにより、避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの上階が浸水しない高い建物や川沿いではない建物など、より安全な建物に避難しましょう。

【ケース2】外出が危険と思われる場合は、建物内の上階の部屋や山からできるだけ離れた部屋など、より安全と思われる部屋に移動しましょう。

消費者トラブルにご注意ください！

大町市消費生活センターには、今回ご紹介するような相談が多数寄せられています。困った事がありましたら消費生活センターにご相談ください。

■問い合わせ 大町市消費生活センター TEL 26-3225



「お試し」「1回だけ」のつもりで注文したのに「定期購入」だった

手口

インターネットやSNS(会員制交流サイト)の広告で、お試し価格500円とあり、1回限りのつもりで購入したが、後日再び商品が届いた。驚いて業者に問い合わせたところ「定期購入になっていて、4回の購入が必要だ」と言われ請求もされた。

対策

「定期購入」を条件に初回の購入価格を安価で販売することがあります。「お試し」「初回無料」などの文言に惑わされず、きちんと取引条件を確認した上で購入しましょう。

【注意】通信販売にはクーリング・オフ制度は利用できません

注文する際には、定期購入が条件になっていないか、定期購入期間内に解約が可能か、解約の申し出先や方法(電話・メール等)などについて、注文前に必ず確認してください。

携帯電話のメールを使い、有料動画サイトの未払料金を請求された

手口

携帯電話のSMS(ショートメッセージサービス)に発信者名が、デジタルコンテンツ配信大手の「DMM」と表示された相手から「最終通告です。有料動画閲覧履歴があり、登録解除の連絡を本日いただけない場合、身辺調査および強制執行の法的措置に移ります。(0000-XXXX)DMM」と記載されたメールが届き、不安を感じて連絡先に電話をすると支払いを請求された。支払う方法は、ギフトカードを購入し、カード番号を連絡するように言われた。

対策

身に覚えのない請求には、料金を支払う必要はありませんので、無視しましょう。事業者には絶対に連絡してはいけません。ギフトカードを購入させてカード番号を連絡させるなどは詐欺の手口です。

【注意】事業者と連絡すると電話番号やメールアドレスが知られてしまいます

事業者と連絡すると、こちらの電話番号やメールアドレスが知られてしまいます。また、一度でも支払ってしまうと、それ以降も金銭の支払いを請求される恐れがあります。

消費生活相談窓口をご利用ください

大町市消費生活センターでは、市内や大北地域にお住まいの人の消費生活に関する相談を受け付けています。相談は申し込み不要、無料です。秘密は固く守られますので、安心してご利用ください。

■受付日時 月～金曜日(祝日、年末年始を除く) 午前8時30分～午後5時15分

■受付場所 大町市消費生活センター(市役所 1階 4番窓口)

■持ち物 領収書、契約書、事業者の連絡先など契約に関する書類一式

※個人と事業者間の相談に限ります。

「賃借料情報」のお知らせ

農業委員会では、農地法に基づき、農地の農業上の利用の増進や利用関係の調整などに役立てていただくため、賃借料に関する情報を提供してまいります。

平成28年1月～12月5日までに締結（公告）された市内の水田賃借料情報を取りまと

大町市水田賃借料情報（金額は田10アール当たり）

地域区分	平均額	最高額	最低額	データ数
大町地区	6,300円	10,000円	2,000円	216件
平地区 （海の口以北、鹿島、源汲、中花見を除く）	6,500円	10,000円	2,700円	336件
平地区北部 （海の口以北、鹿島、源汲、中花見）	4,500円	6,300円	2,700円	22件
常盤地区	11,800円	14,300円	1,000円	552件
社地区	8,800円	14,000円	3,000円	135件
八坂地区	10,000円※1	10,000円※1	10,000円※1	8件
美麻地区	4,200円	5,000円	3,000円	5件

- ※1 すべて同一借受人に係るものです。ご注意ください。
- ▷上記金額は、限られた期間（平成28年1月～12月5日）の中で契約された実勢価格を情報提供するものであり、実際の契約締結での賃借料金を定めるものではありません。
- ▷データ数は集計に用いた筆数です。
- ▷基盤整備の有無による区分はしていません。
- ▷賃借料が無償の場合や物納としている場合、特殊事情があるとみなし除いています。
- ▷金額は算出結果の100円未満を切り捨てたものです。
- ▷八坂地区の畑の実勢価格は、最高額6,300円、最低額3,300円、平均額5,100円です。

■問い合わせ

農業委員会事務局
TEL 内線640・641

めましたので、農地の賃借を行う際に参考にしてください。

農地の賃借を行う場合は、農業経営基盤強化促進法に基づく利用権の設定を行うか、農業委員会の許可を得て契約を結ぶ必要がありますのでご注意ください。

農業者年金に加入しませんか

農業従事者の皆さん、老後の備えは万全ですか。農業者年金制度は、幅広い農業者が安心して加入でき、メリットも大きく有利な制度です。

▽終身年金で80歳までの保証付き

年金は生涯保証されます。仮に、加入者が80歳前に死亡した場合、死亡した翌月から80歳までに受け取るはずの農業者老齢年金の現在価値相当額が、一時金として遺族に支給されます。

加入資格

国民年金の第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する59歳以下の人

制度内容

▽保険料の額は自由に設定
保険料は、月額2万～6万7000円の間で、千円単位で加入者が自由に設定できます。農業経営の状況や老後の設計に応じて、いつでも見直せます。

▽税制面の優遇措置（社会保険料控除）

支払った保険料の全額が、所得税・住民税の社会保険料控除の対象になります。



■問い合わせ

農業委員会事務局
TEL 内線640・641

※詳しくは、農業委員会事務局にお問い合わせください。

11 広報おおまち 2017.2

募集 信濃大町ブランド ロゴマーク

信濃大町を市内外に向け統一的に発信するためのキャッチフレーズが「北アルプスの麓 水が生まれる 信濃大町」に決まりました。このキャッチフレーズと合わせて使用するロゴマークを募集しています。

キャッチフレーズとロゴマークを合せて使用することにより、効果的に大町市を発信するとともに「清冽^{せいれつ}で豊富な水が湧き出るまち」というブランドイメージを定着させていきます。

■応募資格 どなたでも

■応募期間 2月28日(火)まで

■募集内容

ブランドコンセプト「自然と人が共生し、水が地域と人を育むまち」を基本としながら大町市をイメージし、キャッチフレーズ「北アルプスの麓 水が生まれる 信濃大町」と合わせて使用することを考慮したロゴマークのデザイン

■応募作品

▷サイズは100mm×100mm内でデザイン

▷手書きでも、パソコンなどで制作したデジタルデータでも可能

▷色数、グラデーションなどは自由。ただし拡大、縮小、単色での使用を考慮

▷1人当たり2点まで

※未発表で自作、第三者の権利を侵害しないことが保証できる作品に限ります。

■申し込み 応募用紙に住所、氏名、作品のデザイン、作品の説明など必要事項を記入の上、郵送(当日必着)、Eメールまたは直接、商工労政課ブランド振興担当へ。Eメールの場合は、JPEG形式でデータ容量を10MB未満にしてください。

■審査 信濃大町ブランド戦略推進委員会での評価を経て、市が決定します。

■結果発表 3月下旬(予定)に市ホームページにて発表します。

■表彰・副賞

▷最優秀賞1点 表彰状と賞金10万円

▷優秀賞1点 表彰状と賞金3万円

■採用後の活用方法 最優秀賞作品は、市が制作するホームページやポスター、パンフレットなどに採用する予定です

■その他

▷採用作品の知的財産権に係るすべての権利は、大町市に譲渡していただきます。

▷詳しくは、市ホームページにある募集要項をご覧ください(「信濃大町ブランド ロゴマーク募集」で検索)。

■問い合わせ 商工労政課ブランド振興担当 TEL 市内線 5 4 3

〒398-8601 大町市大町 3 8 8 7 Eメール syoukou@city.omachi.nagano.jp





check!

「あんじゃねえ通信」

ウキウキおもてなし小皿

いよいよことし6～7月に開催する北アルプス国際芸術祭に向けて、実行委員会事務局ではさまざまな準備を進めています。

その一つ「食のおもてなしプロジェクト」の一環として「おもてなし小皿」があります(詳しくは、ぜひ北アルプス国際芸術祭公式ホームページをご覧ください！)。飲食店でこの小皿を使って食事をしていただくことで、訪れた人と地元の人との会話・交流のきっかけを生み出せたら…！ という思いが詰まった取り組みです。

この取り組みで私たちまちづくり交流課の協力隊員4人は先日、仁科台中学校にお邪魔してきました。生徒の皆さんに、小皿の絵付け作業のお願いと説明をするためです。緊張しながらもあいさつすると「こんにちは一！」と、元気のよいリアクション。なんだかほっとしました。自分が中学生だった頃のことを思い出しつつ、芸術祭やお皿についてお話ししました。

絵付け授業の様子も一部見学させていただきました。数人ごとの班になって、作業開始。入念な下書きをする生徒。真剣な面持ちで筆を手にする生徒。お互いのお皿を見せ合いながらはしゃぐ生徒たち。その横で小躍りする山岸。

大町を訪れる、たくさんの人々に、地元の自慢食材を楽しく食べていただけるといいですね！ 会期まで、あと4カ月です！

(山岸さくら)



いざ、仁科台中学校へ！



真剣に話を聞いている生徒の皆さん



小皿絵付けの説明動画は小澤隊員の力作です(雲のキャラクターは山岸が考案しました！)



木崎湖POWWOW(パウワウ)にてワカサギ釣り初体験！



昨年はNHK「キッチンが走る！」にもチラッと出演しました

雪国の暮らしを楽しむ

地元の人と話していると、よく「どうしてこんな寒いところに引っ越して来ただい？」と聞かれます。確かにここは、冬の寒さや雪とは切っても切れない暮らしを強いられる信濃大町。雪かきは地味で大変、寒冷地仕様の車にスタッドレスタイヤ、早朝のいてつく道路は恐怖そのもの、家を空けると水回りが凍るのにビックリ、不凍液の色の不気味さ…。昨年は驚きの連続でした。

でも大町ならではの楽しみもあります。まずはウィンタースポーツ。ことしはスノーボードを(中古ですが)新調しました！西洋かんじき「スノーシュー」で雪山歩きも面白いです。

それにこの寒さでしか作れない食材がたくさんあることを知りました。凍り餅、凍み大根、雪下にんじん、雪中埋蔵した日本酒など……。そばやみそづくりも冬に盛んに行われますよね。氷上ではいけないけどワカサギ釣りも体験しました！ 住めば都、雪もまた愉し。冬こそ大町暮らしの楽しさを発揮するシーズンだと感じています。

(稲澤そし恵)

協力隊が市内の“イトコ”を発信しています。



おおまちイトコ探し隊

検索

劇団四季ミュージカル

「ノートルダムの鐘」 観劇ツアー

12月に初演を迎えたばかりの最新作「ノートルダムの鐘」。

舞台は15世紀末のパリ・ノートルダム大聖堂。不幸な運命を背負った大聖堂の鐘つき男と、彼を守護する聖職者、そして警備隊長が、美しいジプシーの踊り子を巡って繰り広げる人間の“光”と“闇”を深く、美しく、描き出す人間ドラマ。文豪ヴィクトル・ユゴーの傑作を、叙情的で重厚な音楽と、力強い聖歌隊の歌声が物語を包み込みます。

■期日 5月13日(土)

■会場 JR東日本アートセンター四季劇場「秋」(東京都港区)

■日程 日帰りで往復とも貸し切りバスで移動

【行き】 文化会館発6:30→東京都築地場外市場にて自由行動、

各自で昼食10:30~12:00→劇場着 開場12:40 開演13:00(約3時間公演)

【帰り】 劇場発→東京駅周辺にて自由行動、各自で夕食16:15~19:00→東京駅発→文化会館着
23:00

■対象・定員 小学生以上の市民(中学生以下は保護者同伴) 38人 ※応募者多数の場合は抽選

■費用 21,000円/人(チケット代、往復交通費、保険料を含む)

■応募方法 3月20日(月)までに、はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、郵送(当日必着)で文化会館へ。はがき1枚につき代表者を含め2人まで応募できます(この場合は2人分を記入)。

■応募先 〒398-0002 大町市大町1601-2 大町市文化会館

■施行実施 (株)トラベルプラザ(大町市大町2959-2 TEL23-2100)

■企画・問い合わせ 文化会館 TEL・有線22-9988



撮影：上原タカシ



撮影：上原タカシ

地消地産イベント

大町の食材を楽しむ会

市地産地消事業実行委員会は、地元食材の素晴らしさを再発見してもらおうと、地消地産イベントを毎年開催しています。

今回は新たに「信濃大町の食おいしいプロジェクト準備委員会」の協力で市内飲食店やホテルのシェフがコラボします。地元食材をふんだんに使った創作コース料理を、大町産の地酒とワインとともに楽しみください。



■日時 3月6日(月) 午後6時30分 ▷受付 午後6時

■会場 ホテルからまつ荘 ■定員 先着80人 ■費用 4,500円

■申し込み 2月6日(月)午前9時~2月20日(月)までに、電話または直接、市地産地消事業実行委員会事務局へ。

■その他 アルコール類を用意しますので、車の運転に留意してください。「信濃大町駅→駅前中央通り→大原町」を経由する送迎バスを用意します。

■問い合わせ 市地産地消事業実行委員会事務局(農林水産課農業推進支援係内) TEL市内線637

あめ市・まちなかイベント

2月11日(土)

おすすめ
観光
情報



甲斐の武田信玄と、越後の上杉謙信が争っていた時代に、同じく武田氏と争っていた駿河の今川氏と相模の北条氏が連合し、武田氏の支配地に塩の供給を止める戦略をとり領民を困らせました。これに義憤を持った上杉謙信は越後から信濃経由で塩を送り「敵に塩を送る」の古事が生まれました。

この塩が松本に着いた1月11日を記念して「塩市」(後のあめ市)が始まったと伝えられ、大町では1カ月遅れの2月11日に行う習慣となりました。塩俵をかたどった飴や福飴、縁起物売る露店が並びほか、「まちなかうオークスタンプラリー」などのイベントも開催します。詳しくはホームページをご覧ください。



■日時 2月11日(土)
午前10時～午後2時

■会場 中心市街地商店街

■問い合わせ 大町商工会議所 Tel 22-1890

大町商工会議所

検索

■募集人員 1人
■応募資格
▽18歳以上(高校生は除く)の女性で、既婚、未婚は問いません
▽県内にお住まいの人、もしくは勤務している人
▽選出された場合、市内外のイベントや観光キャンペーンに参加できる人(年間10回程度)
▽勤務先の了承を得られる人
▽他のミスコンなどに任用されていない人



第21代古畑さん 第20代鈴木さん

山岳文化都市「大町」にふさわしい、健康的で明るい女性で、大町レディースとして、観光PRなどをしていただける人を募集します。

募集
第22代大町レディース
観光キャンペーン

▽普通運転免許証を有している人

■任期 4月～31年3月

■謝金 20万円

※ユニフォーム、登山用品、イベントごとに日当などを支給

■申し込み 2月1日(水)～28日(火)までに、応募用紙にカラー写真(3カ月以内の撮影)を貼り、身分証明書の写しを添付し、本人または推薦者(本人の承諾を得てください)が、郵送(当日必着)または直接、観光キャンペーン大町レディース運営協議会事務局へ。

※応募用紙の入手方法など詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ

観光キャンペーン大町レディース運営協議会事務局
(大町商工会議所内)
Tel 22-1890
〒398-0002
大町市大町2511-3

【広告】

期間限定 ポイントカード実施! 特急バス長野大町線〈雷鳥ライナー〉

4回乗るごとに1回無料!!

実施期間 1月1日～2月28日

1回の乗車で1ポイントGET!! 4ポイント集めることに、長野駅東口～くろよんロイヤルホテル間(始点～終点)まで乗れる片道乗車券1枚を車内でもちろんプレゼントします!!

希望者には抽選で大町市内宿泊施設補助券(10,000円×2名)をプレゼント!(10組を予定)

特急バス長野大町線 雷鳥ライナー

長野市と大町市を結ぶ特急バスです。
●冬も安全に運行しています。
●時刻表は、WEBでご確認ください。

問い合わせ先

大町長野間特急バス利用促進協議会

【事務局】
大町市役所情報交通課交通政策係
(代表)
☎0261-22-0420

【運行事業者】
アルビコタクシー(株)大町支社
☎0261-23-2323

と★き★め★き マイ・シティー

憧れの奥原希望さんに続け！ 発掘プロジェクト大町で開催

市教育委員会と日本ウェルネススポーツ大学（茨城県）は、リオデジャネイロ五輪銅メダリストの奥原希望さん（日本ユニシス）に続く選手を育成する「第2の奥原希望発掘プロジェクト」を総合体育館で、12月28・29日に開催しました。

3回目となるプロジェクトは初めて市内で開催し、園児から高校生まで県内や遠くは長崎県、高知県などから68人が集まりました。

初日には、奥原さんをサポートしてきた理学療法士の片山卓哉さんの講演や、奥原さんがコートでロブショットの打ち方など手本を交えながら熱心に教えました。自身も子どもの頃トップ選手に憧れたという奥原さんは「子どもたちが夢を持ち頑張っている姿が、とてもいい」と話しました。



全国の大会でも活躍する遠藤美羽さん（小学5年・栃木県）は「奥原さんから直接、相手が取りにくい球の打ち方を教われた」と目を輝かせました。

若者が集い大町を考える YOUTHサミット開催



市の若手職員有志でつくるマチサラ実行委員会は12月29日、J A大北アブロードで「信濃大町YOUTHサミット2016」を開催し、中高生や社会人など約110人が参加しました。

実行委員会は、26年に「大町を若い力

で盛り上げよう」と発足し、初のサミットを開催。2年ぶり2回目の今回は、アイデアを実現できる場にしようと「1万円からはじめるまちづくりチャレンジ」を行いました。企画者がアイデアや計画をそれぞれ提案し、実現可能だと判断した賛同者や協力者を5人以上集めた企画12件には、それぞれ活動資金1万円が贈られました。市内を巡り、各スポット限定のスマートフォンゲームができる企画を提案した堀内智さん（大町岳陽高2年）は「いろいろな世代の人から意見をもらい現実味を持てた。実現に向けて進めていきたい」と話しました。今後、実行委員会では採用となった案の実現のため継続的に支援する予定です。

晴天の下、思い思いの走り初め 社地区元旦マラソン

晴天に恵まれた1月1日、社公民館は「社地区元旦マラソン」を開き、元日の清々しい空気の中、それぞれ走り初めを楽しみました。ことしで27回となる大会には、最年少2歳から最年長83歳までの過去最多128人が参加。応援に駆け付けた牛越市長が「スポーツの機会を増やし、地域の絆を深めてほしい」と激励すると、参加者は社公民館と曽根原地区を往復する3kmのコースに挑みました。寒さをもとめせず走る子どもたちや、健脚を見せるベテランランナー、仲良く手をつないで走る親子の姿などが見られました。

総合優勝した上田西高校2年で陸上部に所属する長谷川潤さん（中原町）は「走り初めに一番でゴールできて気持ちがいい。ことしはインターハイに出場したい」と抱負を述べました。



110番は正しく！ 空手道・宇海水稀さんが街頭啓発

大町警察署は1月8日、110番の日（1月10日）に合わせ街頭啓発活動をショッピングセンター・フレスポ大町で行いました。

全国高等学校総合体育大会（インターハイ）空手道の3連覇や世界ジュニア選手権優勝などを成し遂げた、大町市出身の宇海水稀さん（日本航空高3年・大町第一中出）が一日警察署長を務め、110番の正しい利用を呼び掛けました。

昨年、県内で110番通報は約7万6000件で、このうち緊急性のないものやいたずらは約1万1000件にも上りました。

清水宏光署長は「不用、不急な110番は緊急時の警察活動に支障を来す。相談などは警察署や



専用電話に」と話しました。

「地域のために役に立ちたい」とチラシを買い物客に配った宇海さんは「ことは大学生になるので初心を忘れず、一からがんばりたい」と自身の抱負も述べました。

無災害の決意新たに 大町市消防出初式

市は1年の無災害と消防意識向上を図る消防出初め式を1月8日に開催しました。



市街地中央通りで消防防災関係者約800人と消防車両31台が分列行進を行い、保育園・幼稚園児でつくる幼年消防クラブの行進ではそろいの法被で「火の用心」と元気に呼び掛けました。

文化会館での式典では消防団員の表彰のほか、10月に開催した「消防フェスタおおまち2016」で消防団活動を広めたいと参加した大町第一中学校の3年生8人を代表して、渡邊彩水さんと堀内美央香さんに感謝状を贈りました。

牛越市長は「災害に強いまちづくりに地域防災力を高め、自分の身は自分で守る意識が重要。市民の皆さんとの協働により、笑顔で暮らせる安全な地域づくりを進めたい」と話しました。

式典の最後には全員で火の用心を三唱し無火災を誓い、決意を新たにしました。

大町岳陽高、白馬高の生徒会が糸魚川支援 大火被災者への募金活動

大町岳陽高校生徒会は、糸魚川市で12月22日に発生した、147棟が焼ける大火の被災者への募金活動を市内や白馬村で行いました。

生徒会の災害募金活動は、昨年4月の熊本地震の時に3年生が初めて実施。新生徒会の2年生が先輩同様、自分たちでもできることをしたいと現地の被害状況を調べ、初となる白馬高校生徒会との募金活動を企画しました。

市内では校内や市役所、JR信濃大町駅などで行い、白馬村では1月14・15日に白馬高と合同で店舗やJR白馬

駅などで「募金をお願いします」と通行する人に協力を呼び掛けました。

生徒会副会長の山本愛乃さんは「なじみのある糸魚川の被災された方々の生活再建に役立てていただけたら」と話しました。

生徒会では、スキー場などでも募金活動を行い、生徒の応援メッセージを添えて糸魚川市に送ります。



大町公民館

大町公民館利用調整会議

29年度分の利用調整会議を行います。大町公民館・文化会館(サン・アルプス大町含む)、フレンド・プラザ大町を主な利用施設として活動し、利用を希望する団体の代表者はご出席ください。



会議に出席する団体は、当日までに「社会教育施設利用登録団体」の登録申請書を提出してください。

- 日時 2月9日(木) 午後6時30分
- 会場 サン・アルプス大町 1階 研修室
- 利用調整期間 4月～30年3月
- 対象 次のいずれかに該当する団体
▷曜日を決めて定期的に活動している団体
▷月に何回か、日時を決めて定期的に活動している団体
- 問い合わせ 大町公民館 TEL・有線22-9988

大町公民館分室

大町公民館分室利用調整会議

29年度上半期の利用調整会議を行います。大町公民館分室を主な利用施設として活動し、利用を希望する団体の代表者はご出席ください。

会議に出席する団体は、当日までに「社会教育施設利用登録団体」の登録申請書を提出してください。

- 日時 2月20日(月) 午後7時
- 会場 大町公民館分室 2階 講堂
- 利用調整期間 4～9月
- 対象 次のいずれかに該当する団体
▷曜日を決めて定期的に活動している団体
▷月に何回か、日時を決めて活動している団体
- その他 事前申し込みを受け付けています。会議やイベントの開催など、特別な理由であらかじめ会場を確保する必要がある場合は、2月13日(月)までに、電話または直接、生涯学習課生涯学習・青少年係へ。
- 問い合わせ
生涯学習課生涯学習・青少年係 TEL・内線622

平公民館・女性未来館ピュア

平公民館・女性未来館ピュア利用調整会議

29年度の利用調整会議を行います。平公民館・女性未来館ピュアを主な利用施設として活動し、利用を希望する団体の代表者はご出席ください。

会議に出席する団体は、当日までに「社会教育施設利用登録団体」の登録申請書を提出してください。

- 日時 2月15日(水) 午後7時
- 会場 平公民館・女性未来館ピュア 軽運動室
- 利用調整期間 4月～30年3月
- 対象 次のいずれかに該当する団体
▷曜日を決めて定期的に活動している団体
▷月に何回か、日時を決めて定期的に活動している団体

思い出を手づくり絵本で

子どものつぶやきや、描いた絵は大切な宝物です。この宝物を世界で一冊しかない手作り絵本にプロデュースしてみませんか。



- 日時 2月22日、3月1日・8日・15日 水曜日
全4回 午前10時～正午
- 会場 平公民館・女性未来館ピュア 音楽室
- 講師 坂井千恵子さん(手作り絵本3県連絡会会員)
- 費用 1,000円(材料費)
- 持ち物 筆記用具、カッターナイフ(細型)、クリップ(大)
- 申し込み 2月15日(水)までに、電話または直接、平公民館・女性未来館ピュアへ。
- その他 託児あります。事前にお申し込みください。

■問い合わせ 平公民館・女性未来館ピュア TEL・有線22-0694

常盤公民館

常盤公民館サークル活動展示会

常盤公民館で日頃から活動しているサークル・団体などの皆さんの作品や活動内容を展示します。大勢の皆さんのご来場をお待ちしています。

■日時 2月15日(水)～21日(火) 午前8時30分～午後7時(18日は午後5時、21日は午後1時まで)

■会場 常盤公民館 廊下

■サークル活動内容(順不同)

▷文化系 手芸、詩、パソコン、英語、民謡、フォークダンス、日本舞踊、書道、そば打ち、ボランティア活動、親睦交流など

▷運動系 柔道、剣道、太極拳、卓球、ミニテニス、ソフトバレー、体操、マット・ボール運動など

わら細工講座「円座とねこつぐら」

わらをすぐるなど制作前の準備の基礎を学び、円座とねこつぐらを作ります。

■日時 2月23日(木)・27日(月)、3月2日(木)・6日(月)・9日(木) 全5回 午前9時～正午

■会場 常盤公民館 学習室

■定員 15人 ※応募多数の場合は初めての人を優先し抽選

■協力サークル 須沼つぐら部会、わら細工サークル

■費用 1,000円(工具・材料代)

■持ち物 軍手、手ばさみ、座布団

■申し込み 2月13日(月)までに、電話または直接、常盤公民館へ。



■問い合わせ 常盤公民館 TEL・有線22-0321

常盤囲碁・将棋・マージャン大会

寒い季節、みんなで囲碁、将棋、マージャンを楽しんで脳を活性化させましょう。大勢の皆さんのご参加をお待ちしています。

■日時 2月12日(日) 午前8時30分

■会場 常盤公民館

■対象 常盤地区居住者に限らずどなたでも

■種目

▷囲碁(一般の部、小・中学生の部)

▷ポン抜き(小学生以下の部)

▷将棋(一般の部、小・中学生の部)

▷マージャン(一般の部)

■申し込み 2月10日(金)までに、電話または直接、常盤公民館へ。



常盤卓球・ソフトバレーボール大会

冬期間の運動不足解消に卓球やソフトバレーボールで体を動かしましょう。大勢の皆さんのご参加をお待ちしています。

■日時 2月26日(日) 午前9時

▷受付 午前8時30分～

■会場 常盤公民館 講堂、南小学校 体育館
※常盤公民館で受け付けします。

■種目

▷卓球(小学生の部、中学生の部、一般の部、ダブルスの部)

▷ソフトバレーボール ※男女混合チームで出場してください。小学生以下も出場できます。

■対象 常盤地区居住者に限らずどなたでも

■持ち物 上履き用運動靴、ラケット(卓球)

■申し込み 2月24日(金)までに、電話または直接、常盤公民館へ。

総合体育館

ワンバウンドふらばーるバレー教室

楕円形のボールを使うソフトバレーボールに似た競技で、変形ボールに加え、相手コートから来たボールはワンバウンドしてからレシーブをするのが最大の特徴です。ボールは痛くなく、スピードはゆっくりで、大勢で楽しめます。

ルールを覚え、みんなで運動不足を解消しましょう！

■日時 2月17日・24日、3月3日 金曜日
全3回 午後7時～9時

■会場 仁科台中学校 体育館

■対象・定員 中学生以上 先着60人

■費用 1,000円(保険料など)

■持ち物 上履き用運動靴、タオル、飲み物

■申し込み 2月15日(水)までに、費用を添えて直接、総合体育館へ。

ワンバウンドふらばーるバレー大会

ワンバウンドふらばーるバレーの大会を開催します。家族や友達を誘って、一緒に楽しみましょう！ 参加無料です。

■日時 3月5日(日) 午前9時

■会場 仁科台中学校 体育館

■参加資格 中学生以上の5～8人で構成されたチーム(男女不問)

■申し込み 3月3日(金)までに、総合体育館にある申込書に必要事項を記入の上、直接、総合体育館へ。

■その他 チームでスポーツ保険などにご加入ください。



2017冬の大町を楽しもう！ エンジョイスキータイム

「昔はさんざんやってたけど、今はすべれるかや～」なんて思っている皆さん！ スポーツ推進委員や仲間と一緒にもう一度滑りませんか。せっかくの大町の冬を楽しみましょう！

■日時・会場

▷第1回 2月13日(月) 午後1時30分～3時30分 爺ガ岳スキー場

▷第2回 2月26日(日) 午前10時～午後3時 鹿島槍スキー場

■対象・定員 市内にお住まいかお勤めの18歳以上の人 各日先着20人

■費用

▷第1回 1,800円(リフト代、保険料ほか) ※レンタルは1,500円/半日

▷第2回 2,900円(リフト代、保険料ほか) ※レンタルは2,500円/日

■持ち物 スキーウェア(帽子・ゴーグル着用)、スキー用具一式 ※第2回は昼食が必要です(レストハウスあり)。

■申し込み 各回、開催日の前週金曜日午後3時までに、費用を添えて直接、総合体育館へ。



体育施設定期利用者調整会議

29年度上半期の利用調整会議を行います。毎週決まった時間に体育施設を利用したい団体の代表者は、ご出席ください。

調整会議に出席する団体は、2月28日(火)までに「スポーツ開放団体」に登録してください。

■日時 3月15日(水) 午後6時30分

■会場 総合体育館 小アリーナ

■利用調整期間 5～10月

【スポーツ開放団体】

■登録条件

▷登録構成員が10人以上で、市内在住者(通勤・通学を含む)が半数以上の団体

▷他の団体と構成員が重複していない団体

■申し込み 総合体育館にある登録申請書と会員名簿に必要事項を記入の上、直接、総合体育館へ。

■問い合わせ 総合体育館 TEL・有線22-8855

『若一王子神社観音堂くう でん宮殿』(県宝) かえるまた 墓股



墓股かざかんむりは、凡の形をした寺社建築手法の一つです。当初は建築手法の一部として使われていました。

江戸時代の墓股は、内部にきらびやかな彫刻が入る建物では装飾的に変化しています。

若一王子神社観音堂の内部にある宮殿の壁上部には、4個の墓股たこがあります。左面に蛸、正面左側に亀、右側に海老、右面に蟹と内陸の彫刻の題材としては大変珍しい海の生物の彫刻が使用されています。

観音堂および宮殿は、三重塔より5年早く、宝永3(1706)年に建立され、彫刻の担当は、三重塔の彫刻担当と同じで曾根原庄太郎重光の曾根原一門です。

宮殿は一間(約1.8m)四方の大きさで、観音堂の内部にあったため、彩色も比較的よく残り、彫刻や絵の多い極彩色で、天人、竜、草花など凝った意匠となっています。

もしかすると、墓股に海の生物が採用されていることや天女などの構図から考えて、この宮殿は、「竜宮城」を思い浮かべて作られた可能性が考えられ、海への憧れが感じられ、仁科美術の素晴らしさをほうふつさせるものです。

■問い合わせ

文化財センター TEL・有線23-4760

図書館

朗読会

大町図書館では、昨年に引き続き山崎登さん(NHK解説委員)を講師に招き、ボイストレーニング&朗読講座を行いました。

受講生が熱心に学んだ成果を朗読会で披露します。申し込み不要、入場無料です。ぜひお聞きください。

■日時 2月26日(日) 午後1時～5時

■会場 大町図書館 2階 視聴覚室

■問い合わせ 大町図書館 TEL・有線21-1616

児童センター

ママ's カフェ

子育て中のママさん、孫育て中のおばあちゃん、お茶を飲みながら、日頃「これでいいの?」という不安について話してみませんか。参加無料です。

■日時 2月24日(金) 午前10時～11時

■対象・定員 市内にお住まいの子どもと保護者
先着8人 ※保護者のみも可

■申し込み 2月20日(月)までに、電話または直接、児童センターへ。

■会場・問い合わせ

児童センター TEL・有線22-0741

ギャラリー・いーずら

市内学校展

市内の児童・生徒が、学校の授業やクラブ活動で制作した絵画や彫刻、書道などの作品を多数展示します。この機会に、子どもたちの感性豊かな作品をぜひご覧ください。入場無料です。

■学校名・期日

▷北小学校 2月3日(金)～6日(月)

▷東小学校 2月10日(金)～13日(月)

▷南小学校 2月17日(金)～20日(月)

▷西小学校 2月24日(金)～27日(月)

■時間 午前10時～午後5時(最終日は午後4時まで)

■会場 ギャラリー・いーずら 展示室
(いーずら大町特産館 2階)

■問い合わせ

生涯学習課生涯学習・青少年係 TEL・市内線622

おでかけ通信 78

アルプスあづみの公園(大町・松川地区)では、冬を楽しむ新しいイベント「氷と雪のまつり『アイスデー』」を開催します。アイススライダーや氷柱花など、子どもも大人も楽しめるイベントです。

ソリやスノーシュー、歩くスキーの無料レンタルも毎日行っています。積雪の状況など最新の情報はホームページまたは電話でご確認ください。

2月もアルプスあづみの公園に、ぜひお出掛けください。

■問い合わせ アルプスあづみの公園管理センター
(大町・松川地区) TEL 21・1212

氷と雪のまつり 「アイスデー」

冬本番！ 寒さを楽しむ新イベントを開催します。氷と雪を使って「見て」「遊んで」「参加して」楽しむ、北アルプス山麓に位置するアルプスあづみの公園 大町・松川地区ならではの氷と雪のお祭りです。

■期日 2月11日(土)・12日(日)

①アイススライダー

全長20m、スリル満点の「氷のすべり台」が初登場！ 長さ5mの幼児用もあり、小さ

な子どもも楽しめます。

■場所 デイキャンプ場



アイススライダー

②氷柱花

氷の中に花を閉じ込めた「氷柱花」による、冬ならではの特別な展示です。雪の中、光り輝く姿はとても幻想的です。当日の日差し、気温にも



氷柱花

よりですが、お勧めは午前中です。いつかは解けてしまう、はかない美しさを、ぜひ、写真に収めてください。

■場所 レストラン前広場

③スノーマンズ・ワークショップ

公園が雪だるまで埋め尽くされる!? 型を使って雪だるまを作ります。小さな雪だるまたちが並んだ様子は、かわいらしい、アート作品のよう。みんなでたくさん雪だるま



スノーマンズ・ワークショップ

を作って並べよう！

アニマルトラッキング 「リフレッシュの森探検」

足跡など野生動物のフィードサインを探そう！ スノーシューを履いて、新規エリア「リフレッシュの森・溪流エリア」を探索します。

■日時 2月18日(土)、3月4日(土) 午前10時～正午、午後0時30分～2時30分 1日2回

■場所 リフレッシュの森・溪流エリア 集合はインフォメーションセンター

■対象・定員 小学生以上 各回先着20人

■申し込み 事前にホームページまたは電話で公園管理センター(大町・松川地区)へ。

※定員に満たない場合、当日受付あり

■持ち物 長靴またはトレッキングシューズ

歩くスキー体験ツアー

初心者でも安心！ 公園サポーターが案内する歩くスキー体験ツアーです。

■日時 2月25日(土) 午前10時30分～正午、午後1時30分～3時 1日2回

■場所 集合はインフォメーションセンター

■対象・定員 小学生以上 各回先着20人

■申し込み 事前にホームページまたは電話で公園管理センター(大町・松川地区)へ。 ※定員に満たない場合、当日受付あり



歩くスキー体験ツアー

【共通事項】

料金の掲載のないものは無料 ※別途入園料は必要です。

詳細は、公園管理センター(大町・松川地区)にお問い合わせください。ホームページでもご確認ください。

事前の電話予約も承っています。
<http://www.azumino-koen.jp/>

募集

市営駅前・仁科町駐車場 定期利用者

JR信濃大町駅前にある市営駅前駐車場および仁科町駐車場の定期利用者を募集します。

■募集台数 市営駅前駐車場70台、仁科町駐車場20台

■対象 通勤や通学に利用する人※営業用や車庫としての利用はできません。

■利用期間 4月1日～30年3月31日

■利用料 1カ月4500円

■申し込み 2月1日(水)～24日(金)までに、直接、市民課消費生活・交通安全係へ(電話不可)。応募者多数の場合は、抽選の上、決定します。

■問い合わせ

市民課消費生活・交通安全係
TEL 市内線 463・464

市営住宅入居者

■募集する住宅

▽大原(大町)Ⅱ1戸(2DKY)

▽借馬(平)Ⅱ1戸(2KB)

▽西原(美麻)Ⅱ1戸(3DKB)
3月1日(水)から入居できます。
※KⅡ台所、DKⅡ台所兼食卓、BⅡ浴槽なし浴室、YⅡ浴槽付き浴室



大原団地

■入居の条件 市内にお住まいか勤めている人(美麻地区の住宅に申し込む場合は除く)で、単身世帯または同居する親族があり、所得が一定額以内などの基準に合う人。犬、猫などペットの飼育は禁止です。

■申し込み 2月15日(水)までに、直接、建設課建築住宅係へ。応募者多数の場合は、抽選の上、決定します。

■問い合わせ

建設課建築住宅係
TEL 市内線 694・695

消防訓練参加者

3月1～7日は「春の全国火災

予防運動」です。これに合わせ、大町消防署と市消防団では、住民参加型の消防訓練を実施するに当たり、参加者を募集します。

訓練では、消火、救出、救命、救護、避難方法などを班別ローテーション方式で体験します。



昨年末、糸魚川市で大火災が発生し、多くの人が被災しました。

災害から身を守るには、日

頃からの備えが大切です。申し込み不要、参加無料です。ぜひご参加ください。

■日時 3月5日(日) 午前10時～

正午 ▽受付 午前9時30分～

■会場 平公民館および周辺

※受付は、平公民館講堂

■持ち物 上履き、軍手 動きやすく防寒対策をした服装でご参加ください。

■その他 参加者に防災グッズを進呈します

■問い合わせ

消防防災課消防防災係
TEL 市内線 516

市臨時職員

市では、臨時職員を募集します。

まちづくり交流課

■募集人数 3人

■勤務地 市役所ほか

■応募資格 通勤可能な地域にお住まいで、高校卒業程度の学力があり、普通自動車免許がある人

■業務内容 北アルプス国際芸術祭実行委員会事務局事務補助

■勤務期間 4～8月

■勤務時間 午前8時30分～午後5時15分

■勤務日数 1カ月20日程程度

※シフト制で、土・日曜日、祝日の勤務があります。

■賃金 月額6300円

■手当・保険 通勤距離により通勤手当を支給(2km以上)。雇用保険・社会保険制度があります。

■申し込み 2月24日(金)までに、市販の履歴書に必要事項を記入の上、直接、まちづくり交流課へ。

■採用試験 3月4日(土)午前9時から、市役所本庁舎2階庁議室で、面接を行います。

■問い合わせ・提出先 まちづくり交流課国際芸術祭推進担当

TEL 市内線 536

公民館運営審議会・ 文化会館運営委員会・ 図書館協議会・ 山岳博物館協議会の委員

市教育委員会では、各公民館や博物館などの社会教育施設の運営、各種事業の企画実施に当たり、市民の皆さんのご意見や要望をお聞きするため、審議会などを設置しています。

これらの委員の任期が3月末に満了となることから、各施設の審議会などの委員を募集します。

共通事項

■応募資格 市内に住所がある20歳以上の人

■任期 4月～31年3月

■会議 年2回程度

公民館運営審議会・ 文化会館運営委員会・ 図書館協議会

■募集人数

▽大町公民館運営審議会・文化会館運営委員会 2人以内

▽平・常盤・社・八坂・美麻の公民館運営審議会 各公民館で1人

▽図書館協議会 1人

■申し込み 2月1日(水)～21日(火)までに、応募動機を任意の様

式に800字程度にまとめ、住所、氏名、年齢、電話番号、希望する施設名を記入の上、直接、各社会教育施設または生涯学習課生涯学習・青少年係へ。

■問い合わせ

生涯学習課生涯学習・青少年係

TEL 内線621

山岳博物館協議会

■募集人数 2人以内

■申し込み 2月1日(水)～21日(火)までに、応募動機を任意の様

式に800字程度にまとめ、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、直接、山岳博物館へ。

■問い合わせ 山岳博物館

TEL 有線22・0211

スポーツ推進審議会委員

市のスポーツ推進に関する事項などについて調査・審議するスポーツ推進審議会の委員を募集します。

■募集人数 若干名

※委員総数は10人以内

■応募資格 20歳以上の人。大町市のスポーツ推進について関心がある学識経験者で、年数回の会議に出席できる人

■任期 4月～31年3月

■会議 年3回程度

■申し込み 2月1日(水)～20日(月)までに、応募動機と市のス

ポーツ推進に対する考えを任意の様式に800字程度にまとめ、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、直接、総合体育館へ。

■問い合わせ 総合体育館

TEL 有線22・8855

スポーツ推進委員

スポーツに熱意と関心があり、市のスポーツ推進のために活動していただける委員を募集します。

■募集人数 若干名

■応募資格 次のいずれにも該当すること

▽市内在住で20歳以上の人(平成29年4月1日現在)

▽心身ともに健康で、スポーツに熱意と関心がある人

▽市民のスポーツ推進のための指導・助言ができる人

▽スポーツ推進のための事業の企画・運営に協力できる人

▽自己の資質向上のため、会議・研修など積極的に参加できる人

■職務

▽スポーツ推進のための事業実施に係る連絡調整

▽市民に対するスポーツの実技指導

導および助言

▽学校・公民館などの教育機関やその他行政機関が行うスポーツ行事または事業に対する協力

▽市民のスポーツ活動促進のための組織の育成強化

▽市民の生活に直結した社会体育行事の運営と実施に対する協力

■委員の身分など

▽身分 市非常勤職員

▽任期 4月～31年3月

▽報酬 年額5万8500円

※費用弁償の支給あり

■申し込み 2月1日(水)～20日(月)までに、応募用紙に必要事項

を記入の上、直接、総合体育館へ。応募要項・応募用紙は、総合体育館にあります。

■問い合わせ 総合体育館

TEL 有線22・8855



スラックライン教室で指導する
スポーツ推進委員

大町やまびこまつり 企画部会メンバー

大町の夏のイベント「大町やまびこまつり」はこととして39回目を迎え、8月上旬に開催する予定です。



大町やまびこまつり実行委員
会では、まつりの内容を企画する「企画部会」のメンバーを募集します。夏の思い出作りに参加しませんか。

■募集人数 3～5人程度

■応募資格 年齢制限はありませんが、フットワークが良く実行委員会や企画部会の中でみんなと協力できる人を希望します。

■活動内容

▽会議を月1～2回、夜に行い内容を企画

▽当日の運営

■申し込み 2月28日(火)までに、電話または直接、大町やまびこまつり実行委員会事務局へ。

■その他 報酬はありません

■問い合わせ 大町やまびこまつり実行委員会事務局(商工労政課

商業労政係内)
TEL内線542

文化会館ホールアシスタント

文化会館が主催・共催する自主事業の運営をサポートするボランティアのホールアシスタントを募集します。

■応募資格 18歳以上の社会人

■業務内容 主にフロントスタッフの業務(チケットのめくり、プログラムなどの準備や配布、座席案内、会場内警備、非常時の入場者の誘導、その他職員の補助など)

■登録期間 4月～29年3月

■補償 ボランティア保険に文化会館で加入します。文化会館内での事故などは、全国市長会補償制度も適用されます。

■申し込み 2月24日(金)までに、申込書に必要事項を記入の上、ファクスまたは直接、文化会館へ。申



込書は文化会館にあります。文化会館ホームページからも入手できます(「大町市文化会館」で検索)。

トップページ「利用案内」↓各種申請書「ホールアシスタント登録申込書」

■問い合わせ 文化会館

TEL・有線22・9988

FAX 22・9849

長野県シニア大学大北学部生

平成29年度長野県シニア大学大北学部の学生を募集します。

■受講期間 2年間(4月～31年3月)

■回数・時間 年間16日間 午前10時～午後3時

■会場 大町合同庁舎

■対象・定員 おおむね60歳以上の人 大北地域全体で50人

■内容 高齢者福祉、健康と医療、暮らしと法律、郷土の歴史・文化、高齢者の社会参加など。趣味の実技講座(クラブ活動)も予定。

■受講料 年間1万円

■入学案内(願書)配布場所 大町保健福祉事務所福祉課(大町合同庁舎内)、市役所福祉課高齢者・介護保険係、総合福祉センター、各公民館、大町公民館分室、市八坂支所・市美麻支所にあります。

■申し込み 2月28日(火)までに、

入学願書に必要事項を記入の上、直接、入学案内(願書)配布場所へ。

■問い合わせ

▽大町保健福祉事務所福祉課(大町合同庁舎内)

TEL 23・6507

▽福祉課高齢者・介護保険係

TEL内線474

「介護用品引換券」 新規取扱店

市では、要介護1以上の人を在宅で介護している市民税非課税世帯や、重度知的障がい者(児)のご家族に対して、申請により、おむつと交換できる「介護用品引換券」を交付しています。

今回、「介護用品引換券」を利用する皆さんの利便性向上のため、新規取扱店を募集します。

■取扱店として必要な基準

▽市内に店舗・事業所があること
▽対面販売による介護用品の相談ができること

■申し込み 2月28日(火)までに、福祉課高齢者・介護保険係にある申請書に必要事項を記入の上、直接、福祉課高齢者・介護保険係へ。

■問い合わせ

福祉課高齢者・介護保険係
TEL内線474

お知らせ

29年度長野県民交通災害 共済申し込み開始

まさか！にそなえて見舞金充実！
平成29年度
長野県民交通災害共済に
加入しましょう。



交通災害共済とは
長野県民が交通事故に遭ったとき、万一の被害に備えて、被害者や遺族に金銭的な支援を行う制度です。
交通事故に遭ったとき、万一の被害に備えて、被害者や遺族に金銭的な支援を行う制度です。

会費一人年額 400円
見舞金 100万円（死亡の場合）
見舞金 2万円（死亡以外の場合）

大町市 長野県民交通災害共済組合

交通安全係、市八坂支所、市美麻支所へ。

※中学3年生以下の子どもは、市が納入（公費負担）し、全員が加入します。申し込みは不要です。

■その他 見舞金の申請は事故発生日から2年以内です。申請を忘れないようにご注意ください。

■問い合わせ

- ▽市民課消費生活・交通安全係
TEL 内線 463・464
- ▽市八坂支所民生係
TEL 26・2001
- ▽市美麻支所民生係
TEL 29・2311

収入保険制度のため 農業者は青色申告を 始めましょう

国は、農林水産業・地域の活力創造本部で「収入保険制度」の導入を決定し、今後法制化が予想されます。

収入保険制度とは、品目の枠にとらわれず、自然災害による収量減少だけでなく、価格低下なども含めた収入減少を補填する仕組みです。

この制度では、青色申告を5年間継続して行っている個人・法人の農業者を基本的な対象者とし、新規就農者などは、簡易な方式を含む青色申告を1年分すれば対象に

なります。制度加入のため、青色申告を始めることをお勧めします。

29年分の個人の青色申告は、3月15日（水）までに、税務署に「青色申告承認申請書」を提出してください。

■問い合わせ

- ▽関東農政局長野県拠点
TEL 026・233・2500
- ▽大町市21農業推進支援センター
TEL 26・5101

大町総合病院 市民公開講座

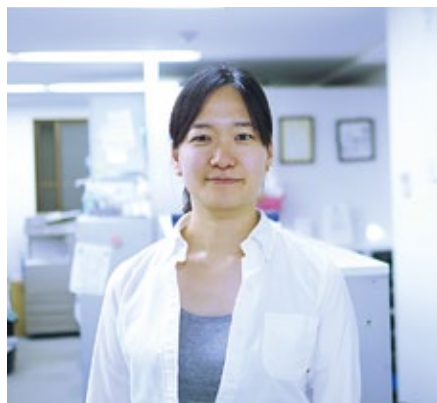
日本は今後、多死社会を迎えます。住み慣れた地域で安心、満足、穏やかに生を全うするための方法についての講演です。申し込み不要、参加無料です。感心のある人など、どなたでも参加できます。大勢の皆さんのお越しをお待ちしています。

■日時 2月10日（金）午後6時～7時30分

■会場 大町総合病院南棟 1階講堂

■演題 地域で安心して逝くために 地域医療、死生学の観点から（仮題）

■講師 井口真紀子さん（家庭医療専門医・在宅医療専門医）



■問い合わせ

大町総合病院庶務課
TEL 22・0415

行政書士無料相談会

日本行政書士会連合会では、2月22日を「行政書士記念日」と定め、広報活動を実施しています。

長野県行政書士会では、面接の無料相談会を開催します。官公署に提出する書類の作成や、相続・遺言の手続きに関する相談を受け付けます。申し込み不要ですが、事前に電話での予約も可能です。

■日時 2月19日（日）午前10時～午後3時

■会場 総合福祉センター

■問い合わせ
長野県行政書士会松本支部
TEL 0263・33・7166

司法書士による 相続登記無料相談

長野県司法書士会では、2月を「相続登記はお済みですか月間」と定め、県内各司法書士事務所にて相続登記の無料相談を実施します。

■日時 2月1日(水)～28日(火)

午前9時～午後4時

※土・日曜日、祝日は除く

■会場 県内各司法書士事務所

■申し込み 事前に各司法書士事務所にご連絡ください。

■内容

▽登記名義人が先々代のままになっている

▽実家が相続登記をせずに空き家となっている

▽配偶者に全財産を相続させたい

▽相続人の中に行方不明者がいて財産分与ができない など

■問い合わせ 長野県司法書士会
TEL 026・232・7492

自動車の登録・検査手続きは お早め！

毎年3月下旬は自動車の検査・登録申請が多く、窓口が大変込み合います。車検は、有効期限の1カ月前から受けられます。廃車、名義変更など早めに申請をお願い

します。

■問い合わせ

松本自動車検査登録事務所

TEL 050・5540・2043

「大町市くらしのガイド ブック2017年版」配布

市は、(株)サイネックス(大阪府大阪市)と官民協働で「大町市くらしのガイドブック2017年版」を発行しました。

図表やイラストを使い読みやすく、必要な情報を探しやすいよう編集しました。発行にかかる経費は、同社が募集した広告料で賄っているため、市の財政負担はなく発行できました。ガイドブックは、市内全世帯に順次配布します。

■発行概要

▽規格 A4版(4色刷り)

▽ページ数 本文112ページ



■主な掲載内容

▽大町市ガイド 市の概要、大町

市の魅力、定住関連施策など

▽行政ガイド 防災情報、各種手続き・申請、子ども・教育など

▽生活ガイド 医療情報など

■使用期間 2年

■配布方法 2月下旬までに、配送業者が順次、各世帯へ直接投函します。

■問い合わせ

情報交通課広聴広報係

TEL 内線 404

長野県の最低賃金は 時給額770円

最低賃金制度は、最低賃金法により国が最低賃金額を定め、原則として正社員・契約社員・パート・アルバイト・嘱託といった雇用形態や呼称に関わらず、すべての労働者が対象です。

28年10月から最低賃金が改定されています。使用者も労働者も必ず確認しましょう。詳しくは長野労働局のホームページをご覧ください。

■問い合わせ

▽長野労働局労働基準部賃金室

TEL 026・223・0555

▽大町労働基準監督署

TEL 22・2001

有料広告
募集中！

市内産業の育成・振興、生活情報の提供、自主財源の確保のために、「広報おおまち」に市内事業者の広告を掲載しています。お申し込みをお待ちしています。

広告の規格・掲載料 縦50mm×横180mm 白黒刷り 1回 20,000円
掲載できる広告の内容や、申し込み方法などは、広聴広報係にお問い合わせください。

■問い合わせ 情報交通課広聴広報係 TEL22-0420 内線 404

図書館だより

—新着図書(一般向け)—

鼠、嘘つきは役人の始まり[日本の小説]
…………… 赤川次郎／著
Good old boys[日本の小説] …… 本多孝好／著
電王[日本の小説] …… 高嶋哲夫／著
平城京のごみ図鑑[日本史]
…………… 奈良文化財研究所／監修
介入のとき コフィ・アナン回顧録 上下[外国の伝記]
… コフィ・アナン、ネイダー・ムザヴィザドゥ／著 白戸純／訳
図説 英国ファンタジーの世界[児童文研究]
…………… 奥田実紀／著
簡単だから毎日作れるシニアごはん[料理]
…………… 野崎洋光／教える人 ヨネスケ／教わる人
スノードームの世界～ウィンターコレクション～
[工芸・おもちゃ] …… ものづくりクラブ／著

—新着図書(子ども向け)—

オオカミから犬へ! 人と犬がなかよしなわけ
[外国の絵本] …… ハドソン・タルボット／作・絵 真本文絵／訳
あるこう あるこう あるこうよ[日本の絵本]
…………… accototo ふくだとしお+あきこ／作・絵
ジョージと秘密のメリッサ[外国の物語]
…………… アレックス・ジーノ／作 島村浩子／訳
単位がわかる グラムのえほん[知識の絵本]
…………… オフィス303／編
さがそう! 生きものかくれんぼ3 林やは
らっぱのかくれんぼ[動物] …… 今泉忠明／監修
たんけん絵本 羽田空港[のりもの絵本]
…………… 濱美由紀／作画
トムとジェリーをさがせ! どたばたハウスで
おおあばれ[さがし絵本]
…………… 竹熊ゴオル／絵 矢島真澄／監修

—今月の推薦図書—

使用人たちが見たホワイトハウス
世界一有名な「家」の知られざる裏側
ケイト・アンダーセン・ブラウワー
／著 江口泰子／訳 光文社

執事、ドアマン、シェフなど、
ケネディからオバマまでの歴
代の大統領に仕え支えてきた数多くの裏方のス
タッフたちとの心温まるエピソード。家庭での大
統領の姿…。ホワイトハウスの真の姿を語ります。



シャクルトンの大漂流
ウィリアム・グリル／作 千葉
茂樹／訳 岩波書店

1914年、17カ月にもおよぶ
極限の旅。救命ボートで嵐の
海を千数百キロを渡り、極地
の山岳地帯を36時間で踏破し、
南極大陸を横断したシャクルトンと勇敢な仲間
たちの話です。子どもだけでなく、ぜひ、大人
にも読んでもらいたい本です。



—今月の催し—

おはなしの森…………… 4日(土) 午前10時30分
おいで えほんのおへや… 14日(火) 午前11時
おりがみ教室… 16日(木)・18日(土) 午前11時

■問い合わせ 大町図書館 TEL・有線21-1616



● ケーブルテレビ2月の番組から ●

きらり特番

毎日放送 午前9:00、午後1:00、午後8:00

- * 市民芸術 Dance! …… 1日～4日
- * 少年少女合唱団定期演奏会 …… 1日～10日
- * 松本山雅FC新体制発表会 …… 2日～10日
- * 長野県ベースボールサミット …… 6日～12日
- * 折弁カラオケグランドチャンピオン大会
…………… 13日～25日
- * 定例記者会見 …… 15日～16日
- * 吹奏楽団山の音楽家定期演奏会… 20日～27日

シャイニング・キッズ 毎日放送

午前11:00、午後4:00、午後6:00、午後10:00

- * 源流美麻太鼓バチ納め …… 1日～5日
- * おおきくなったら
どんぐり保育園、かえで保育園… 6日～12日
あすなろ保育園 …… 13日～19日
しらかば保育園、りんどう幼稚園… 20日～26日

週刊情報番組 きらり☆ステーション

毎日放送(水曜日更新) 午前6:00、午前8:30、
正午、午後5:00、午後7:00、午後11:00

- * 1週間の出来事ニュース、スポーツなど
- ※放送予定を変更する場合があります。ご了承ください。
- ◆番組表はテレビの番組表(EPG)やホームペ
ジでご覧ください。

■加入申し込み・問い合わせ

情報交通課ケーブルテレビ係 TEL21-3805

● 有線放送2月の番組から ●

● 健康ワン・ポイント

「有線寺子屋」の講師
としてもおなじみのシ
ナプソロジー普及会イ
ンストラクター・五十
嵐千恵さんから「脳を
元気にする、簡単な
エクササイズ」を紹介していただきます。寒い冬、
家にこもりがちなこの時期にピッタリな内容です。



健康
ワン・
ポイン
ト

放送日 …… 16日(木)・23日(木) 午後8:45

● 暮らしのガイド～ダイヤル119～

「消防署Q&A」と題し、有線放送アナウンサー
の質問に大町消防署消防副士長の小山竜平さんに
答えいただきます。

放送日 …… 6日(月)・18日(土) 午後8:45



大町市有線放送

OUK tel・有線 22-1297 omachiyusen.com



不用品交換コーナー

●譲ります

- ▷綿花…………… 無料
- ▷三面鏡(約30年前購入、H約120cm)…………… 無料
- ▷南部鉄製やかん(ほぼ新品、直径約20cm) …… 無料
- ▷南部鉄製急須(ほぼ新品、直径約10cm) …… 無料

●譲ってください

- ▷将棋盤、駒セット ▷碁石盤、碁石セット
- ▷八坂中学校男子用学生服(上下)
- ▷そば打ち道具一式

交渉や受け渡しは、当事者双方の責任で行ってください。「広報おおまち」が届く前に交渉が成立することがあります。ご了承ください。

市のホームページにも随時情報を載せていますので、ご覧ください。

■問い合わせ

市民課消費生活・交通安全係 TEL 内線 463

今月の納税など

国民健康保険税……………	2月分
後期高齢者医療保険料……………	2月分
保育料……………	2月分
市営住宅使用料……………	2月分
定住促進住宅使用料……………	2月分
雇用促進住宅・駐車場使用料……………	2月分
ケーブルテレビ利用料……………	2月分
上下水道料……………	2月分

納期限は2月28日(火)

人の動き

総人口	28,472 (－ 2)	転入	54
男	13,844 (－ 4)	転出	42
女	14,628 (+ 2)	出生	14
世帯数	11,858 (+ 9)	死亡	28

※1月1日現在、()内は前月比



「まきストーブと冷たい空気の温度差で発電」という日本初の試みを市内で行っています。これは、自然エネルギーの利用を考える生活環境課が、大町の雪や氷など冬の気候を発電に利用しようとする取り組みです。

高温から低温に熱が移動する力を半導体で電気に変える仕組みで、松くい虫被害木のまきを使った小型まきストーブに、大きな弁当箱程度の発電モジュールを付け、LED3000個を点灯させたイルミネーションが見られます。

JR信濃大町駅の駅前広場や、大町合同庁舎、大町温泉郷などを回り、2月末まで行う予定。機会があればぜひご覧ください。

2月

無料相談

社会保険・年金・労働(要予約)	4日(土) 13:00~15:00	中心市街地多目的ホール	商業労政係 ☎内線 542
結 婚	11日・25日 土曜日 13:00~17:00	総合福祉センター	農業委員会 ☎内線 641
結 婚(要予約)	10日(金) 13:00~15:00	大町商工会館(九日町)	商工会議所 ☎ 22-1890
法 律(要予約)	14日(火) 13:00~16:00	市民相談室(市役所本庁舎1階)	広聴広報係 ☎内線 403
担当= 宮下和貴弁護士(次回は3月14日 森本遼弁護士)			
行 政	22日(水) 9:00~12:00	西第1会議室(市役所西庁舎2階)	行政管係 ☎内線 511
	22日(水) 9:00~12:00	市八坂支所	
	22日(水) 9:00~12:00	美麻公民館	
年 金	16日(木) 10:00~15:00	総合福祉センター	松本年金事務所 ☎ 0263-32-5821
日本政策金融公庫(要予約)	16日(木) 13:30~16:30	大町商工会館(九日町)	商工会議所 ☎ 22-1890
女 性(男性)	9日(木) 10:00~15:00	子育て・女性相談室(市役所西庁舎2階)	男女共同参画・人権政策担当 ☎内線 525
	23日(木) 9:00~12:00		
育 児	17日(金) 9:30~11:00	中央保健センター	中央保健センター ☎ 23-4400
女性のからだ(要予約)			
交通事故(要予約)	23日(木) 10:00~15:00	大町合同庁舎	北安曇地方事務所 地域政策課 県民生活係 ☎ 23-6502
心配ごと(要予約)	13日・27日 月曜日 13:00~16:00	総合福祉センター	社会福祉協議会 ☎ 22-1501
司法書士(要予約)	13日・27日 月曜日 13:00~15:00		
生活・就労(要予約)	平日 9:30~17:00	総合福祉センター2階 まいさば大町	生活就労支援センター まいさば大町 ☎ 22-7083
人 権	16日(木) 10:00~16:00	長野地方法務局大町支局	長野地方法務局大町支局 ☎ 22-0379

有料相談(要予約)

法 律	21日・28日 火曜日 13:00~16:00	総合福祉センター
予約申し込み=県弁護士会松本在住会(☎0263-35-8501) 料金=1時間以内10,000円(税別)		



大町市芸術文化協会 はばたきの集い

3月5日(日) 13:00開演

入場無料

地域で活動する市民芸術文化団体の皆さんによる、日頃の活動成果の発表会を開催します。

今回は、来場された先着150人に記念品を贈呈！ ぜひ家族、友人などお誘い合ってお来場ください。

■会場 サン・アルプス大町 2階 大会議室

■内容

▷ステージ発表 日本舞踊、歌謡舞踊、詩吟、扇舞、剣舞、独吟、箏、合唱、ギターマンドリンなど

▷展示発表 絵画など

■問い合わせ 文化会館 TEL・有線22-9988

2月

休日緊急当番医

変更する場合があります。確認の上、受診してください。
(診療時間9:00~17:00)

5日(日)	横澤内科医院	下仲町	☎ 22-0371
	平林メンタルクリニック	池田町	☎ 61-1577
	公済堂医院	白馬村	☎ 72-2013
11日(土)	野村クリニック	東若宮町	☎ 85-0085
	近藤医院	松川村	☎ 62-9187
	J A 白馬診療所	白馬村	☎ 75-4123
12日(日)	大町協立診療所	大新田町	☎ 26-5200
	J A あづみ病院	池田町	☎ 62-3166
	神城醫院	白馬村	☎ 75-7050
19日(日)	伊東医院	大黒町	☎ 22-0077
	太田医院	池田町	☎ 62-1010
	小谷村診療所	小谷村	☎ 82-2044
26日(日)	柿下クリニック	清水	☎ 21-1230
	西森整形外科	松川村	☎ 61-1700
	しんたにクリニック	白馬村	☎ 75-4177

歯科緊急当番医

変更する場合があります。確認の上、受診してください。
(受付時間9:00~11:00、診療時間9:00~12:00)

5日(日)	武田歯科医院	白馬村	☎ 72-8060
11日(土)	平林歯科医院	東町	☎ 22-1149
12日(日)	佐藤歯科医院	相生町	☎ 23-3211
19日(日)	おだ歯科	白馬村	☎ 72-6482
26日(日)	小田切歯科医院	池田町	☎ 62-3134

休日緊急当番薬局

変更する場合があります。確認の上、来店してください。
(営業時間9:00~17:30)

5日(日)	カネリキ山口薬局	大黒町	☎ 22-0184
11日(土)	はなのき林薬局	東若宮町	☎ 85-0595
12日(日)	れんげ薬局	高見町	☎ 22-0125
19日(日)	いちご薬局	高見町	☎ 21-3311
26日(日)	はなのき林薬局	東若宮町	☎ 85-0595

北アルプス平日夜間小児科・内科急病センター

診察日時	月~土曜日 19:00 ~ 21:00	受付時間	18:30~20:45
休診日	5日(日)・11日(土)・12日(日)・19日(日)・26日(日)		☎ 26-6199
診察場所	大町市大町 1601-2 (文化会館南隣)「フレンド・プラザ大町」内		

無料相談、有料相談は29ページに掲載しています

R30

PRINTED WITH
SOY INK

この広報紙は再生紙を使用し、石油溶剤のかわりに大豆油を使用した大豆インキで印刷しています。

■編集 大町市役所 総務部情報交通課広聴広報係 (〒398-8601大町市大町3887 ☎ 22-0420 FAX23-5050) ■印刷 (株)奥村印刷所